

患者の皆様へ

2021年5月1日

泌尿器科

現在、泌尿器科では、「治療抵抗性の前立腺癌」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究で2014年5月1日から2021年3月1日に当院でホルモン治療抵抗性前立腺癌と診断された方の診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「非転移性去勢抵抗性前立腺癌における予後予測因子と

新規抗アンドロゲン剤治療効果の解明」

2. 研究の意義・目的

転移がないにも関わらずホルモン治療が効きにくい前立腺癌の方は比較的稀であり、そういった患者さんの中でどのような特徴を持つ方の病気が悪くなりやすいのか、どのような薬の使い方をすると高い治療効果が得られるかを解明します。

3. 研究の方法

平成11年5月1日から令和3年3月1日の間において、診療録に記載されている身長、体重、血液検査値、治療方法と予後の関係について調べる。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院泌尿器科研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 外部への試料・情報の提供

匿名化されたデータは研究代表機関の千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学教室へ送られ、解析されます。対応表は、当科の研究責任者が保管・管理します。

6. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院泌尿器科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院泌尿器科

医師 坂本 信一

043（222）7171 内線 72347